

学習 POINT 助動詞のある受動態

〔復習〕 助動詞 —— 助動詞とは、be 動詞や一般動詞の直前に置き、動詞だけでは表現できない「ある意味」を付け加える働きをする語です。

① will (～でしょう)

Mika learns English. ミカは英語を習います。

Mika **will** learn English. ミカは英語を習うでしょう。
原形

※ will を使うことで、「～でしょう」という**未来**の意味を付け加えている。

② can (～することができる)

He swims better than I. 彼は私より上手に泳ぎます。

He **can** swim better than I. 彼は私より上手に泳ぐことができます。
原形

※ can を使うことで、「～することができる」という**可能**の意味を付け加えている。

では、「助動詞のある受動態の文」の学習に入ります。受動態の文は、「be 動詞＋過去分詞」の形をとります。すなわち、**be 動詞がある文**です。これに助動詞が加わります。

助動詞は be 動詞の直前に置く決まりがあるので、「**助動詞＋be＋過去分詞**」の語順になります。

↑ 助動詞の後ろは**原形 be**を使う。

① Dinner is cooked by her. 夕食は彼女によって料理されます。

Dinner **will** **be** cooked by her. 夕食は彼女によって料理される**でしょう**。
助動詞＋be＋過去分詞

see(見る)－saw－seen スイーン

② Many stars are seen in the sky. たくさんの星が空に見られます。
たくさんの星が 見られます 空に

Many stars **can** **be** seen in the sky. たくさんの星が空に**見られることができます**。
助動詞＋be＋過去分詞

「見られることができます」は、不自然な日本語です。この場合「見ることができます」となります。

「たくさんの星が空に**見ることができます**。」

③ Feelings are expressed in sign languages. 感情は手話で表現されます。
感情は 表現される 手話で

Feelings **can** **be** expressed in sign languages. 感情は手話で**表現される**ことができます。
助動詞＋be＋過去分詞

「表現されることができます」は、不自然な日本語です。この場合「表現することができます」となります。

「感情は手話で**表現することができます**。」

[問 1] 下線部に注意して、次の英文の日本語訳の空所を埋めなさい。

(1) Some girls can be seen in this park.

何人かの少女達がこの公園で()。

(2) The meeting will be held next Saturday.

その会合は今度の土曜日に()。

(3) Your idea can be expressed in English.

あなたの考えは英語で()。

アイディーア
[idea 考え]

[問 2] 次の日本語に合うように、[]内の語を並べ替え、英文を完成しなさい。ただし、先頭にくる語も小文字で示してある。

(1) たくさんのライオンがこの動物園で見ることができます。

[be / zoo / lions / seen / this / many / can / in].

ズー
[zoo 動物園]

(2) チケットはあの店で売られるでしょう。

[be / shop / will / at / tickets / that / sold].

(3) 情報は手話で表現することができます。

[expressed / sign languages / information / be / in / can].

インファメーション
[information 情報]

(4) 私達の会合は今日の午後開かれるでしょう。

[this / our / will / held / meeting / afternoon / be].

[問 3] 次の()内に適語を入れ、日本語に合う英文を完成しなさい。

(1) この本は若者に読まれるでしょう。

This book will () () by young people.

(2) たくさんの星が空に見ることができます。

Many stars can () () in the sky.

(3) これらの子供達は彼らに手伝われるでしょう。

These children () () () by them.

(4) あなたの考えは手話で表現することができます。

Your idea () () () in sign languages.

(5) この機械は世界中で使われるでしょう。

This machine () () () around the world.

[around the world 世界中で]
アラウンド(～のあちこち)

1 次の英文の日本語訳の空所を埋めなさい。

- (1) These books will be read by many young people.
これらの本は()。
- (2) Many beautiful stars can be seen in the sky.
たくさんの美しい星が()。
- (3) Feelings can be expressed in sign languages.
感情は()。
- (4) French will be spoken by the student.
フランス語はその生徒によって()。
- (5) The meeting will be held next Wednesday.
その会合は()。

2 次の日本文に合うように、[]内の語を並べ替え、英文を完成しなさい。ただし、先頭にくる語も小文字で示してある。

- (1) この手紙は彼に読まれるでしょう。
[be / this / him / will / by / letter / read].
- (2) たくさんの子供達が図書館で見ることができます。
[be / many / in / can / children / the library / seen].
- (3) この話は世界中で愛されるでしょう。
[the world / will / this / loved / be / story / around].
- (4) その会合では英語が話されるでしょう。
[the meeting / English / be / in / spoken / will].
- (5) たくさんの星が空に見ることができます。
[be / stars / in / can / the sky / many / seen].

3 次の()内に適語を入れ、日本語に合う英文を完成しなさい。

(1) この本はミカに読まれるでしょう。

This book () () () by Mika.

(2) 明日あの会合は開かれるでしょう。

That meeting will () () tomorrow.

(3) たくさんの鳥が空に見ることができるでしょう。

Many birds () () () in the sky.

(4) この歌は世界中で愛されるでしょう。

This song () () () around the world.

(5) 感情は手話で表現することができます。

Feelings () () () in sign languages.

4 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) この会合では中国語が話されるでしょう。

(2) あの本は世界中で読まれるでしょう。

(3) たくさんの星が空に見ることができます。

(4) 感情(Feelings)は手話(sign languages)で表現することができます。

(5) これらの車は彼女の国で使われるでしょう。